

避難指示解除に向けた小高区での取り組み

**Odaka
Worker's
Base**

株式会社小高ワーカーズベース
代表取締役 和田 智行

2016.4

自己紹介

- 和田 智行
- 南相馬市小高区生まれ 39歳
- 家族構成:妻(?)、男の子(8)、女の子(6)
- 文系出身のシステムエンジニア
- 2005年旧小高町にUターン、東京の2社(Sier、EC)の役員に就任
- 震災で5か所を転々として会津若松市に落ち着く
- 2013年6月 インキュベーションセンターで起業者支援に従事
- 2014年5月15日 小高ワーカーズベース設立
- 2014年11月13日 小高ワーカーズベースを株式会社化

福島県南相馬市

人口 71,561人(2011年3月11日現在)



市内避難者 : 7,195人
市外避難者 : 10,156人(うち県外5,952人)
死亡 : 4,629人
転出・所在不明 : 9,532人

避難者数合計 : 17,351人

居住人口 : 55,460人(他市町村からの避難者 2,318人)

※2016年3月24日現在

直接死 : 525人

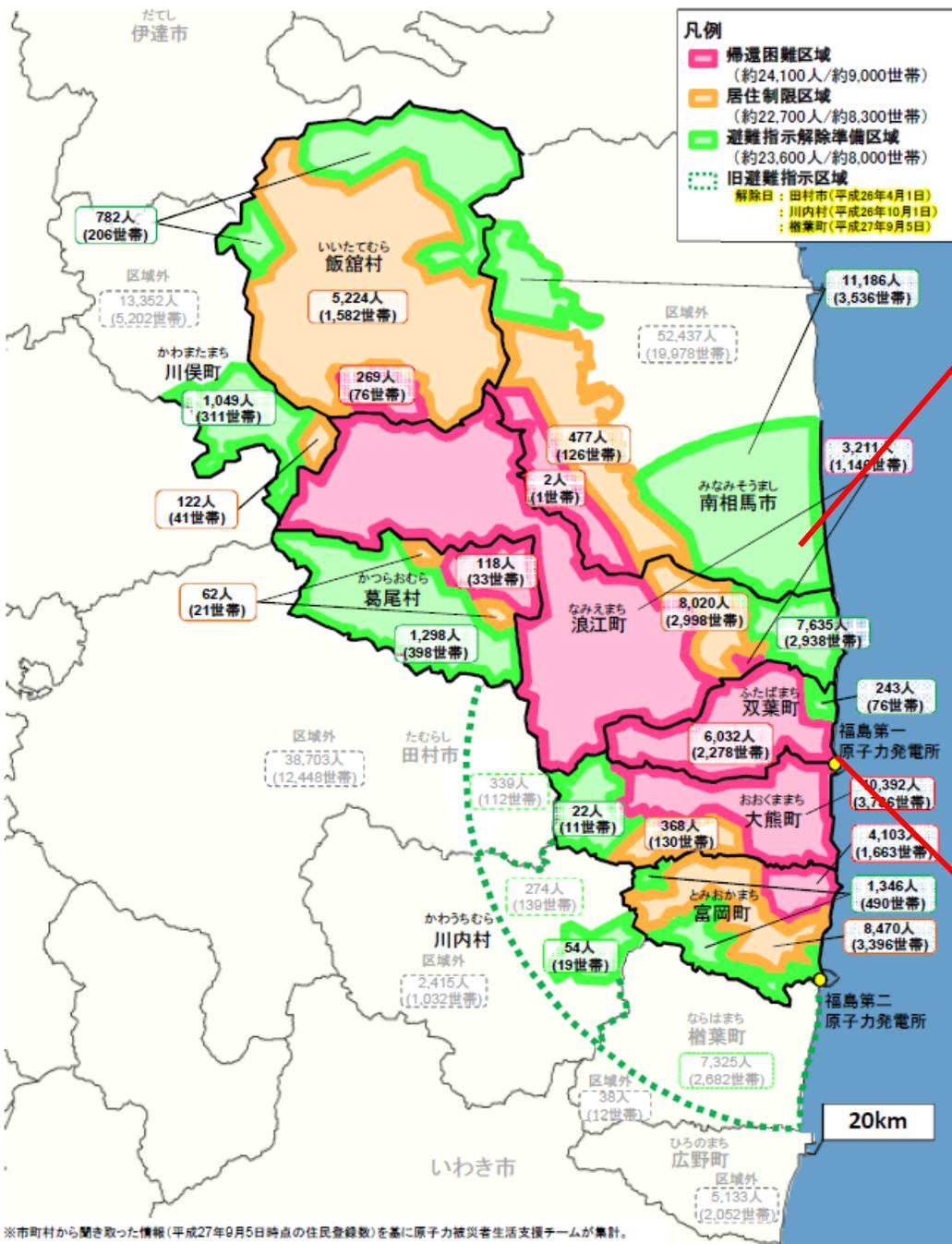
関連死 : 485人

行方不明 : 111人

合計 : 1,121人(福島県 : 3,865人) ※2016年3月28日現在

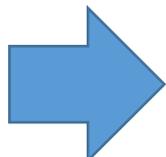


避難指示区域の概念図と各区域の人口及び世帯数（平成27年9月5日時点）



南相馬市小高区

人口 12,842人 (2011年3月11日現在)



全住民避難中
(旧警戒区域、20km圏内)

福島第一原子力発電所

※市町村から聞き取った情報(平成27年9月5日時点の住民登録数)を基に原子力被災者生活支援チームが集計。

どうなる？避難指示解除後

- 帰還率は多くても2～3割程度
- どんな対策をしても帰還しない人は帰還しない
- 高齢化が急激に進む

小高ワーカーズベースのミッション

地域の100の課題から
100の仕事を生み出す

帰還する住民の暮らしを支え
るスモールビジネスの創出



事業1. コワーキングスペースの運営



事業2 小高初の飲食店「おだかのひるごはん」



12月8日(月)オープン
営業時間 毎週月水木金 11:00~14:00(ラストオーダー)

Copyright © 2015 OdakaWorker'sBase Inc. All Rights Reserved.



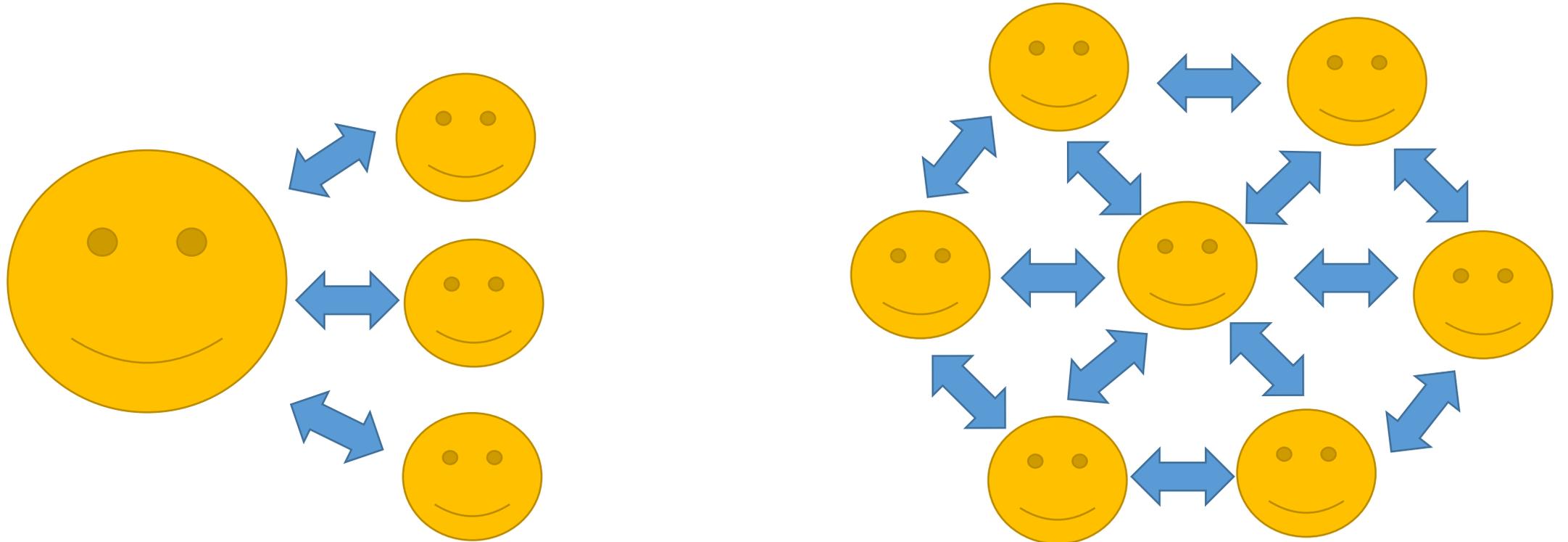
事業3 仮設スーパー「東町エンガワ商店」



事業4 HARIOランプワークファクトリー小高



故郷を蝕んだ「依存体質」からの脱却



地域は、1000人を雇用する1つの事業ではなく、
10人を雇用する100の多様な事業体で成り立つべき

0人 ⇒ 6000人！

先進国の環境・条件と
地域の歴史・文化をベースに
新しい「町」「暮らし」「コミュニティ」を
ゼロからリデザインできる



現代日本最後のフロンティア